



3月に開催された「三陸山田カキまつり」には多くの行楽客がおとずれにぎわいました



佐藤照彦 議員

産業振興

地域営漁計画の策定状況は

協議会を設置し計画検討

質問

- ①平成18年度漁協の決算状況は。
- ②地域営漁計画の策定作業の進捗状況は。
- ③耕作放棄地の復元、有効活用の進捗状況は。
- ④多重債務者対策として相談窓口の設置準備はどこまで進んでいるか。

沼崎町長

①当期利益を計上したのが

3漁協であり、欠損金を有する漁協ではその解消に向け歩みを進めている。赤字となった2漁協では、殻付カキの低迷による事業利益の減少や退職金の支払いなどにより累積欠損金を増加させる結果となった。

②山田湾、織笠、大浦、船越湾漁協では推進協議会が設置され、作業部会で

町の考えを聞く

質問

- ①山田高校の学級増・定員増を知事、県議会議長、県教育長に要望してきたが実現の見通しは。
- ②学校給食の実現に努力すべきでは。
- ③学校の耐震補強工事は20年度で全校実施するのか。

沼崎町長

①7月27日に知事、県議会議長、県教育長に要望し、知事以外には直接お願いした。

相澤県教育長は、要望

県立山田高校

学級増・定員増の見通しは

動向見ながら検討

- ③農業委員会、農業改良普及計画を検討する段階に進んでいる。
- ④相談しやすい体制とすることが大事であり、その方向で努力したい。窓口開設にあたっては、相談員の体制、相談回数など検討している。

及センター、認定農業者などと協働して取り組んでいる。

の主旨に理解を示し、学級増は広域圏での判断があるため困難と思うが、定員増については動向をみながら検討したいとのことであった。佐々木県議会副議長は「高校再編に係る委員会」で協議する旨の話であった。

②ランチサービスなどの事例の研究をしていく。

③国の補助制度を活用し、可能な限り20年度で耐震補強対象施設を全部実施したいと考えている。